

五館 つうしん スポセンコーナー

五角形は、5つの館

No.166 令和4年3月1日号

編集・発行：

(公財)天童市文化・スポーツ振興事業団
スポーツセンター・美術館・天童織田の里歴史館
図書館・農業者トレーニングセンター

編集 後藤 哲



～ 新年度のスポセン教室・大会・イベント ～

新年度の“新事業”や“目玉事業”の準備を進めております。昨年から改修工事中のアリーナの、4月からのリニューアルオープンを記念して、4つのダンス教室の連携イベントを企画しております。また、健康ウォーキングで街の魅力に触れる“地域めぐり”は、新たに天童駒ガイド様と事業連携を行い、全5回で「郷土の魅力」を楽しく紹介する予定です。他にも事業内容を充実させるべく、市や協力団体の方々と、打合せを重ね検討を進めております。事業内容は、3月15日の市報に折込みチラシとして全戸配布の予定ですので、健康増進のためスポーツセンターで、運動のきっかけづくりをしてみませんか。市民のみなさまのご参加をお待ちしております。

22 新アリーナリニューアル記念ダンスフェスタ **新企画**
チアダンス・フラダンス・エアロビクス・ZUMBA® (認定番号17926)
開催場所 茂木 真穂・田中 恵・荒井 瑩子
太田 典子・向田 陽子
参加費 一般 (100名)
(チアダンスは一般および子供の参加ができません)
開催日時 2022年4月2日(土) 13時開会

健康ウォーク・地域めぐり
～ 舞鶴山 桜道散策 ～
花見と菓子食べ歩きで心と身体をリフレッシュ



代表 関 守さん
(高木・68歳)
初心者が多く、
ラリーが続くと
嬉しくて歓声が
上がります。

これを機に運動が継続できる場をサークルの皆さんと作っていきたいと思います。

教室からサークル化へのサポート

前号でラージボール卓球教室をご紹介しました。教室は1月で終了しましたが、参加者で卓球サークルを立ち上げ活動しています。教室時には「卓球を続けて楽しみたい」との声がありましたが、初めて卓球をした方、初めて施設を利用した方、初めて顔を合わせた方が多かったため、軌道に乗るまでサポートをさせていただきました。活動日程や施設の予約、準備体操等のアドバイスを行い、最終的にはサークル代表者を決めていただきました。約1ヶ月が過ぎ、みなさんはつらつとして卓球を楽しんでいます。このようなサポートは、テニス教室やフラダンス教室関連でも行っております。教室をきっかけにして市民の輪が広がり、更には健康増進につながればと思っております。

事務所受付窓口を分割しました

今年からお客様の利便性を考慮し、受付窓口を2つに分けて設定しました。

- ① 申請・支払い専用窓口
使用申請や教室等の申込み等、支払いが発生する受付
- ② 提示・貸出、返却専用窓口
許可証や使用者カードの提示、物品の貸出・返却、お問合せ等



今後もお客様のサービス向上のため、日々改善を進めてまいります。

アリーナ改修の状況は、スポセン Facebook で紹介しています。「いいね」お願いします。





古より桜花爛漫へ誘う天童雛

第27回天童雛飾り

今年も「天童雛飾り」の季節がやってまいりました。しかし、オミクロン株の蔓延により、残念ながらオープニングセレモニーとギャラリートークは、皆様の健康と安全を第一に考え、見送りとさせていただきます。来年こそはコロナ収束を願い、ぜひ実施したいと考えています。このような時期ではありますが、今回も昨年度までと同様に、元禄雛や享保雛、古今雛、押絵雛、豆雛、竹田人形、御所人形等、700体を超えるお雛様をはじめ、数々の雛道具等を展示しています。「絢爛で、品格ただよう天童雛の世界」をぜひ、ご堪能いただければ幸いです。



天童では、江戸時代中期から数々の雛飾りがあり、その中でも古今雛が数多く残っています。当時、天童の町人の間で雛飾りがとても盛んに行われていたのだろうと想像できます。しかし、これらの雛は高価であり、一部の限られた地主層や大商人しか手に入れることができなかったといわれています。そして、それらの家々の雛段を見ると、雛人形とともに『竹田人形』と呼ばれる人形が多いことに気づきます。では、「竹田人形」とはどのような人形なのでしょう？



天童の竹田人形



江戸・元禄時代（1688～1704）に、歌舞伎や人形浄瑠璃が流行し、なかでも大阪の「竹田座」という、からくり人形芝居一座が隆盛をきわめました。その一座の名をとり、歌舞伎の動きを人形に取り入れたものが「竹田人形」です。天童では、弘化三年（1846年）、今から約170年前に、北目村で大阪歌舞伎が興行されたという史料があることから、当時の人々は歌舞伎に興味を持ち、竹田人形を好んで求め、雛人形と一緒に飾るようになったと考えられています。

歌舞伎役者と同じ舞姿、誇張した面相、大胆なポーズが特徴となっており、「躍動感あふれる竹田人形」に目を奪われてしまうこと、まちがいありません。



お雛様スタンプラリーを開催

今年も、天童市をあげて『天童雛飾りイベント』を開催しています。雛飾りは、本館以外にも、「将棋むら天童タワー・天童ワイン・天童市観光情報センター・人形の柴崎・天童温泉各旅館」で展示しております。また、雛料理として、「割烹一。久・手打水車そば」、さらに雛菓子として、「天童菓子商工組合加盟店」が参加しています。

雛飾りを鑑賞しながら、春に向かう天童市内の散策をなさってください。あわせて、今年も「お雛様スタンプラリー」を開催しています。イベント参加施設を巡り、応募券に2～3か所のスタンプを押印し、応募すれば、豪華なプレゼントが当たるチャンスがあります。ふるってご参加ください。



美術館コーナー

編集 瀧口 友香



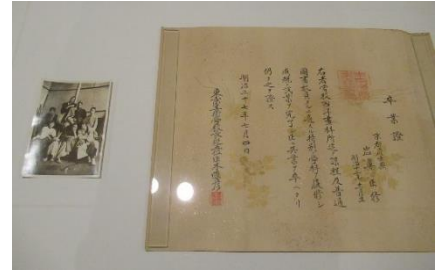
新収蔵品展 開催中

2月13日（日）から、「令和3年度新収蔵品展」を開催中です。



天童市出身の郷土作家・尼谷良の油彩画や、熊谷守一の東京美術学校時代の同級生である岩鼻正修の水彩画や遺品など、計29点の寄贈いただいた作品を展示しています。貴重な資料の数々をどうぞご覧ください。本展は4月3日（日）まで開催です。

◀尼谷良《紫陽花》1968年



▲東京美術学校卒業証書（岩鼻正修遺品）

2月体験美術館

2月の体験美術館を13日（日）～27日（日）まで開催し、土日は多くの親子連れで賑わいました。美術館は感染症対策をしながら3月も体験美術館を開催しますので、是非参加をご検討ください。参加希望の方は、美術館まで事前にご予約ください。（☎023-654-6300）

予約開始日 3月10日（木）

予約受付時間 美術館開館日の9時30分～午後5時まで



図書館コーナー

編集 高橋 由里



ひとつぼ展示コーナー Vol. 3

「この本を見て作りました！」

1月から3月まで、一坪ほどのスペースに月ごとにテーマを変えて展示する『ひとつぼ展示』。今月は利用者が図書館から借りた本を見て作った作品を展示します。それぞれの作品を観て“ほっこり”したり、感心したり…力作揃いですので、ぜひご覧ください。



2月のひとつぼ展示の様子



うどがわら
鵜渡川原人形を
展示しています

3/24まで



3月のイベント情報

- ★3/12（土）11：00～
くまさんのおはなしかんづめ
- ★3/30（水）11：00～
くれよんさんのおはなしの会
- ★3/22（火）～3/28（月）
布遊具・布絵本展示会
※22日は午後から
28日は正午まで

3月予定表

		美術館	天童織田の里歴史館	スポーツセンター	農業者トレーニングセンター	図書館
1	火					ま：蔵増小→久遠の家→はなことば→織田の里
2	水					
3	木					ま：干布小→つばさ原町→長岡小
4	金					ま：清幸園→中里公→南部小
5	土					
6	日					リサイクル市 最終日
7	月	休館日	休館日			ま：成生小→明幸園→北部小
8	火					津山小→山口公→山口小→ラフォーレ天童
9	水					ま：寺津小→荒谷公→荒谷小
10	木	体験美術館予約開始（3月開催分）				
11	金					ま：高橋小→堀端公→中部小
12	土			市卓球協会強化講習会		くまさんのおはなしかんづめ
13	日			市卓球協会強化講習会		
14	月	休館日	休館日			
15	火					休館日
16	水					
17	木	体験美術館～4/3				
18	金					
19	土					
20	日					
21	月		第27回天童雛飾り最終日			
22	火	休館日	休館日	休館日	休館日	布遊具・布絵本展示会
23	水					
24	木					
25	金					
26	土					
27	日					
28	月	休館日	休館日			ま：健康センター 布遊具・布絵本展示会 最終日
29	火					
30	火					くれよんさんのおはなしの会
31	水		ミニ企画展「手人形」最終日			
開館日数		27	27	30	30	30
備考	～4/3 令和3年度新収蔵品展 3/17～4/3 体験美術館					